

2014年7月吉日

お客様各位

CAESEKI.com 事務局
(カイセキドットコム)

「第26回 経営に貢献する CAE セミナー」のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、CAESEKI.com におきましては、毎年恒例の掲記セミナーを以下のように開催いたします。
ご多忙の折、誠に恐縮ですが、是非ご出席を賜りたくお願い申し上げます。

敬 具

— 記 —

1. 名 称 : 第26回 経営に貢献する CAE セミナー
2. 開催日時 : 2014年7月10日(木) 13:00~19:30 (懇親会を含む)
3. 会 場 : 東京工業大学(大岡山キャンパス)
蔵前会館 1F くらまえホール
4. 参加費 : 無料(懇親会を含む)
5. 申込方法 : 以下の URL よりお申込みください。

<https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/2298>

6. 定 員 : 200名

7. 趣 旨 :

製造業におかれましては、市場での生き残りを賭けて、製品の企画・開発プロセスのデジタル化を急速に進められています。その中でも CAE の活用は大きな役割を担っています。このような状況に対応して、CAESEKI.com 事務局（富士通グループ）では、お客様に CAE に関する有用な情報をご提供すると共に、業種横断的な情報交流の場をご提供することを目的として、セミナーを開催しております。

本セミナーでは、『経営に貢献する CAE』をテーマに開発プロセスの革新とともに、CAE の活用により経営に貢献されているお客様にお願いいたしまして、取り組み、効果、IT 技術への一層の期待などを、ご紹介頂く予定です。

8. CAESEKI.com について

CAESEKI.com は、富士通株式会社が主催し、デジタルプロセス株式会社、株式会社富士通システムズ・イースト、株式会社富士通九州システムズ、富士通アドバンステクノロジー株式会社が参加する日本最大級の解析シミュレーション・コンソーシアムの名称です。

セミナー連絡先:

デジタルプロセス株式会社

デジタルコンテンツサービス部

担当 宇梶

電話番号:046-225-3940

電子メールアドレス: seminar26@caeseki.com

ホームページ URL: <http://www.CAESEKI.com/>

経営に貢献するCAEセミナー詳細

開催日時: 2014年7月10日(木) 13:00~19:30(懇親会を含む)

会場: 東京工業大学(大岡山キャンパス) 蔵前会館 1F くらまえホール

セミナー内容

| | | |
|---------------|-----------------|--|
| 12:00 | 受付開始 | (司会:株式会社富士通九州システムズ エンジニアリングソリューション本部 テクニカルコンピューティングソリューション部 部長 浜辺 智) |
| 13:00 - 13:10 | ご挨拶 | デジタルプロセス株式会社 代表取締役社長 山田 龍一 |
| 13:10 - 13:50 | 事例講演 I | 「産業機器用エンジン開発における CAE の活用」 富士重工業株式会社 産業機器カンパニー 技術部 技術管理課 担当 杉浦 規郎 様 |
| 13:55 - 14:35 | 事例講演 II | 「CAE の効率化と設計者 CAE の推進に関する取り組み」 スズキ株式会社 開発・IT本部 技術支援部 CAE 推進課 課長 砂山 良彦 様 |
| 14:35 - 14:55 | 休憩 | (デモ・展示) |
| 14:55 - 15:35 | 事例講演 III | 「ライセンス設計・生産における新たな CAE の役割」 日立造船株式会社 機械・インフラ本部 機械事業部 原動機ビジネスユニット 技術部 技術・開発グループ 藤田 任亨 様 |
| 15:40 - 16:20 | 事例講演 IV | 「CAE における V&V の考えかたとその具体例」 横浜国立大学 大学院環境情報研究院 (兼担:理工学部 機械工学・材料系学科) 准教授 松井 和己 様 |
| 16:20 - 16:40 | 休憩 | (デモ・展示) |
| 16:40 - 17:20 | 事例講演 V | 「京スパコンを活用した自工会のCAE先端技術検証活動について」 一般社団法人 日本自動車工業会 次世代スパコン検証 WG 主査 梅谷 浩之 様 (トヨタ自動車株式会社) |
| 17:20 - 17:40 | CAESEKI.com ご紹介 | 「経営に貢献するCAEセミナー」の振り返りと今後 富士通アドバンステクノロジー株式会社 HPC適用推進統括部 テクノロジスト 山岡 伸嘉 |
| 18:00 - 19:30 | 懇親会 | 東工大 大学食堂棟2F 季の味ガーデン |

注. プログラムは変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

ご講演要旨

事例講演 I 「産業機器用エンジン開発における CAE の活用」 富士重工業株式会社 杉浦 規郎 様

我々、産業機器用エンジンの開発現場は、少数精鋭のチームで、お客様のニーズに合ったエンジンを開発している。その為、一人当たりが担当する設計範囲が広い一方、設計者のアイデアを製品に盛り込むチャンスが多い。設計者が直面する「自分の考えたアイデアが妥当であるか?」、「複数のアイデアの内、どれがいいのか?」等の課題を解決すべく、設計者向けの CAE 環境構築に取り組んでいる。本発表では、実際の解析事例と併せて、製品開発における CAE の活用について紹介する。

事例講演 II 「CAE の効率化と設計者 CAE の推進に関する取り組み」 スズキ株式会社 砂山 良彦 様

自動車メーカーにおいて、CAE は車両を開発するためのツールとして無くてはならないものになっている。一方、CAE をさらに有効活用するためには、CAE の信頼性向上・適用範囲拡大、プロセス化、効率化、設計者 CAE の推進等々、多くの課題がある。本講演では、それら課題のうち、CAE の効率化および設計者 CAE の推進に関する取り組みについて紹介する。

事例講演 III 「ライセンス設計・生産における新たな CAE の役割」 日立造船株式会社 藤田 任亨 様

日立造船では 1951 年からライセンス設計のもと船用ディーゼルエンジンの設計・製造に取り組んできました。

ライセンサーのメイン CAD 移行に伴い 2002 年に 3DCAD を導入し、現在では 3 次元 CAD による設計業務が定着しており、CAE 活用による業務の高度化を目指しています。

本講演では、ライセンス設計という特殊な設計環境の中で、いかに CAD や CAE を有効に活用していくかについての弊社のこれまで取り組みをご紹介します。

事例講演 IV 「CAE における V&V の考えかたとその具体例」 横浜国立大学 松井 和己 様

工学シミュレーションの妥当性を評価するための考え方として提案されてきた V&V (Verification & Validation) について、その具体的な考え方やアプローチを単純な工学シミュレーションを例題として紹介する。

事例講演 V 「京スパコンを活用した自工会の CAE 先端技術検証活動について」 一般社団法人 日本自動車工業会 梅谷 浩之 様 (トヨタ自動車株式会社)

自工会では、会員各社が協調して、先端技術の調査、検証活動を実施している。世界トップレベルの性能を持つ京スパコンを活用し、自社では実施できない先端シミュレーションの検証を実施。その活動内容について報告する

本セミナーは技術の研修を目的とするものではありません。あらかじめご了承の程よろしく申し上げます。

○ 東京工業大学 大岡山キャンパス 交通案内

※ 詳しくは、<http://www.somuka.titech.ac.jp/ttf/access/index.html> より ご参照願います。
ご来場の際は、最寄りの公共交通機関をご利用下さい。



正面改札口を出て、東急ストア右側にあるガラス張りの建物が蔵前会館です。
(正門は通らずに入ることができます。)